

2019年 3月 1日
 九州電力株式会社

2019年度供給計画（発電・小売ライセンス）を提出しました

当社は、本日、発電・小売ライセンスの供給計画^{※1}届出書を電力広域的運営推進機関（広域機関）に提出しました。

今回の届出において、電源計画を以下のとおり見直しましたので、お知らせします。

※1 今後10年間の電力需給見通しならびに電源開発等についての計画であり、電気事業法の規定に基づき、広域機関を経由して経済産業大臣に届け出るもの

〔開発計画〕

設 備	発電所	出 力	着 工	使用開始
水 力	新竹田	8,300 kW	2019年 9月	2022年 3月

〔廃 止〕

設 備	発電所および ユニット	出 力	廃止時期
水 力	竹 田 ^{※2}	7,000 kW	2019年10月
火力(重原油)	豊前1号	50万 kW	2019年 6月 【2019年度】
原子力	玄海原子力2号 ^{※3}	55.9万 kW	未定
風 力	野間岬	3,000 kW	2019年 4月 【2019年度】

(注)【 】は昨年度計画

※2 竹田発電所は、新竹田発電所の開発に伴う現地工事開始にあわせ廃止

※3 玄海原子力発電所2号の廃止については、2019年2月13日にお知らせ済み

以 上



「快適で、そして環境にやさしい」
 そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
 それが、私たち九電グループの思いです。